



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和4年10月11日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
保健医療課	健康推進室 がん・受動喫煙対策係	田中、成瀬	内線 2559 代表 058-272-1111 FAX 058-278-2624

令和4年度がん対策推進功労者表彰（知事表彰）の表彰式を行います

県では、がん対策において顕著な功績を挙げた方をたたえ、下記により表彰式を行います。

記

- 1 日 時 令和4年10月19日（水） 14時～14時30分
- 2 場 所 県庁9階 健康福祉部長室
- 3 受賞者 4名（別添のとおり）
- 4 贈呈者 健康福祉部長 ほり 堀 ひろゆき 裕行

【表彰の概要】

- 目的
対がん活動において顕著な功績をあげた個人又は団体をたたえ、他の模範とすることで、がん対策事業を推進する。
- 基準
個人の場合20年以上、団体の場合15年以上、対がん活動を行っていること 等。
- 実績
平成10年以降、昨年度までに個人50人を表彰している。

氏名ほか	飯田 辰美 (いいだ たつみ) 医師 69 歳 居住地：岐阜市 現在の役職等： 岐阜・西濃医療センター西美濃厚生病院 名誉院長
受賞理由	<p>永年にわたり臨床医として昼夜を分かたず献身的に地域住民の疾病治療にあたりるとともに、消化器外科疾患の専門医として研究と治療に尽力している。また、がんの予防対策について、数多くの症例を経験するとともに、日常診療と並行してがん検診を続け、健康教育活動を通じて検診の重要性を説くとともに、日常の生活習慣の改善を勧めてがんの予防に貢献している。</p> <p>平成 27 年 8 月から現在まで養老町の健康なまちづくり推進会議のがん担当委員として、検診実績の評価検討、追跡調査を施行してがんの予防と早期発見、精度管理向上に努めている。</p> <p>各種団体が行う講習会等には積極的に出席して診療技術の向上を図り、文献を渉猟して識見を高め、専門知識の吸収に余念がない。</p>
過去の表彰歴	平成 26 年 6 月 西濃地域公衆衛生協議会 (公衆衛生事業功労) 平成 29 年 8 月 岐阜県公衆衛生協議会 (公衆衛生事業功労) 令和 3 年 10 月 岐阜県教育文化財団 (がん対策推進功労)

氏名ほか	<p>丹羽 政美 (にわ まさみ)</p> <p>診療放射線技師 64 歳</p> <p>居住地：大垣市</p> <p>現在の役職等：</p> <p>学校法人神野学園 岐阜医療科学大学 保健科学部 放射線技術学科 学科長</p>
受賞理由	<p>昭和 55 年以降 38 年間にわたり、JA 岐阜厚生連、養老中央病院、東濃厚生病院、揖斐厚生病院に勤務し、放射線診療業務を通じて地域の結核・がん対策事業に貢献した。</p> <p>(社)岐阜県放射線技師会の MR 技術研究会世話人、岐阜県放射線技師会の管理士部会世話人及び、岐阜県放射線技師会の西濃支部副支部長、支部長を努め、がん診療に関する多くの学術活動に参加し、放射線診断業務に携わる放射線技師の指導と育成、また、地域医療及びがん対策事業の啓蒙と放射線撮影技術の向上にも貢献した。</p> <p>令和元年より岐阜医療科学大学保健科学部放射線技術学科教授として、X線撮影技術実習、臨床基礎実習、磁気共鳴論、磁気共鳴技術学、画像診断学等の科目を担当し、放射線の正しい理解及び放射線管理、安心・安全な検査、チーム医療の在り方、正常画像と異常画像の違いなどを教育し、がん対策を担う診療放射線技師を志す学生の育成に貢献している。</p>
過去の表彰歴	<p>平成 12 年 4 月 岐阜県放射線技師会 (支部功労)</p> <p>平成 20 年 4 月 大垣医師会 (地域医療に貢献)</p> <p>平成 22 年 2 月 岐阜県健康長寿財団 (結核予防事業功労)</p> <p>平成 24 年 7 月 西濃地域公衆衛生協議会 (公衆衛生事業功労)</p> <p>平成 25 年 3 月 岐阜県教育文化財団 (がん対策推進功労)</p> <p>平成 28 年 8 月 岐阜県公衆衛生協議会 (公衆衛生事業功労)</p> <p>平成 29 年 1 月 岐阜県 (公衆衛生事業功労)</p>

氏名ほか	<p>亀山 泰信 (かめやま やすのぶ)</p> <p>診療放射線技師 65 歳</p> <p>居住地：美濃加茂市</p> <p>現在の役職等：医療法人義恵会 平岡医院 部長</p>
受賞理由	<p>昭和 54 年 10 月から安井外科病院、村上記念病院を経て西尾病院(現関中央病院)に勤務し、43 年間放射線技術業務に従事した。昭和 56 年、関市初の X 線 CT 装置を導入し、休日・夜間の救急医療の一員として従事した。</p> <p>中濃地域における住民検診は早期から手がけ、平成 5 年関市肺がん検診の実施を機に武儀医師会の協力により、胸部撮影条件の標準化を完成し、平成 25 年より検診胸部 X 線写真デジタル化を加え更なる住民検診の発展に寄与した。</p> <p>平成 16 年、関市は乳がん検診の医療機関委託を開始。平成 17 年検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師の認定を取得し、関市住民を対象に乳がん検診の意義、重要性の講演会を開くとともに、同市の検診事業に参画し広報に努めた。併せて、院内検診部の新規設置に尽力した。10 年前から岐阜県初となるマンモサnder (乳がん検診) に参加している。</p> <p>平成 18 年、関市は胃がん検診を開始。平成 19 年胃がん検診専門技師の認定を取得し、平成 24 年より検診胃 X 線写真のデジタル化に移行し、関市住民検診に尽力している。</p> <p>関市民へのがん検診普及啓発に積極的に取り組まれ、平成 22 年より一般社団法人武儀医師会主催、関市後援の映画会・講演会では氏が中心となって企画運営に尽力され、毎年盛大に開催されている。市との協働によりがん検診受診啓発パネル展示や受診の状況などの報告の機会を設けるなど、その功績は大である。</p> <p>平成 29 年 7 月関中央病院退職後、平成 29 年 8 月 1 日より医療法人義恵会平岡医院にて、引続き関市肺がん検診及び関市胃がん検診業務に携わっている。</p> <p>また、関市委託事業武儀医師会主催の関市肺がん検診、関市乳がん検診読影会に参加し、関市がん検診の質向上に努めている。</p>
過去の表彰歴	<p>平成 18 年 2 月 岐阜医療技術短期大学 (臨床実習指導教育功労)</p> <p>平成 22 年 6 月 岐阜県公衆衛生協議会 (公衆衛生事業功労)</p> <p>平成 28 年 10 月 岐阜県教育文化財団 (がん対策推進功労)</p>

氏名ほか	<p>山田 良孝（やまだ よしたか） 診療放射線技師 63歳 居住地：美濃加茂市 現在の役職等：医療法人録三会 太田病院 放射線科長</p>
受賞理由	<p>昭和56年4月より医療法人録三会太田病院に勤務して以来、41年間にわたり放射線技術業務を通して休日・夜間の救急医療の一員として従事した。併せて、検診業務を通してがん等の疾病予防に従事し、地域の公衆衛生に尽力した。</p> <p>昭和56年以来、約41年にわたり臨床・健診業務を中心に従事し、その検査技術に精通。X線・CT・MRI・超音波・消化管透視の諸検査による画像診断技術を後進に指導し、その育成に努めた。併せて、がん検診及び治療に必要な院内の画像診断システム（CT・MRI・CR等）であるPACSの構築にも尽力した。</p> <p>市町村の肺がん検診、胃がん検診や施設内ドック等において、がんの早期発見に努め、併せて早期治療に貢献した。特にがん治療（手術等）においてCT検査・超音波検査・消化管透視検査（胃・大腸）を行い患者のために主治医に有用な画像情報を提供した。また、術後の定期健診を通してがん患者のフォローアップにも貢献した。現在も継続してがん対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>平成19年4月から1年間中濃支部役員の学術担当、翌年から平成30年3月まで副支部長を務め、会員へ学術の必要性を説き、今日の研究会の発展に寄与した。一方、市町村主催の地域の健康フェスティバル等にも中濃画像研究会の一員として参加し、公益活動にも積極的に関わってきた。</p> <p>コロナ禍の診療において発熱外来等で、特に胸部CT検査を施行し、がん患者や基礎疾患のある方への感染予防やスタッフへの感染防止にも尽力した。</p>
過去の表彰歴	<p>平成13年2月 岐阜医療技術短期大学（臨床実習生教育功労） 平成20年3月 (社)岐阜県放射線技師会（支部功労） 平成24年6月 (公社)岐阜県診療放射線技師会（永年勤続30年） 平成24年9月 日本診療放射線技師会（永年勤続30年） 平成24年12月 可茂地域公衆衛生協議会（公衆衛生事業功労） 平成29年9月 岐阜県教育文化財団（がん対策推進功労）</p>